

# 糖尿病・代謝内科学

責任者：糖尿病・代謝内科学分野 教授

## 一般目標(GIO):

糖尿病・代謝疾患の症状・病態を理解し、診断・治療・生活指導ができるための基本的な診察能力(態度・技術・知識)を修得する。

## 行動目標(SBOs):

- \* 1. 系統的な糖尿病・代謝疾患に関する問診、診察ができる。
- \* 2. 糖尿病・脂質異常症の病態生理を説明できる。
- \* 3. 糖尿病の診断基準および病型分類(1型、2型、その他の型、妊娠糖尿病)を説明できる。
- \* 4. 脂質異常症の診断基準および病型分類を説明できる。
- \* 5. 診断に必要な検査を選択し、結果を判断できる。
- \* 6. 糖尿病性昏睡(糖尿病ケトアシドーシス、高血糖高浸透圧昏睡)の診断ができる。
- \* 7. 糖尿病合併症(神経障害、網膜症、腎症、大血管障害、足病変)の診断、病期判定ができる。
- \* 8. 食事療法(必要カロリーを計算)・運動療法の必要性を説明できる。
- \* 9. 薬物の作用、副作用について理解し、説明できる。

## 特に留意すべき注意事項:

最初のオリエンテーションの時に説明を受け、随時、指導医と連絡を取り確認すること。さらに以下のことに注意すること。

1. 患者さんが不快になる態度・身なりは慎む。
2. 実習期間中に他の医師、コメディカルスタッフ、患者さんに注意されたことなど、問題があったら、速やかに指導医に連絡し、回復に努めること。

## 第5学年臨床実習スケジュール[糖尿病・代謝内科学]

### [第1週]

指導医師名：①糖尿病・代謝内科学分野教授 ②高橋和真准教授 ③武部典子講師 ④高橋義彦講師 ⑤種市春仁講師 ⑥梶原隆助教 ⑦長澤幹助教  
⑧高橋徹助教、本間博之助教

曜	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限
月	オリエンテーション [場 所] [中 8 階医師室] [指導医] ⑤	実習初日試験 [医局会議室] ②	講義 [中 8 階研修室] ③	病棟実習、レポート作成 [中 8 階病棟] ⑥⑦⑧
火	病棟実習、レポート作成 [場 所] [中 8 階病棟] [指導医] ⑥⑦⑧	病棟実習、レポート作成 [中 8 階病棟] ⑥⑦⑧	講義 [中 8 階研修室] ④	病棟実習、レポート作成 [中 8 階病棟] ⑥⑦⑧
水	病棟実習、レポート作成 [場 所] [中 8 階病棟] [指導医] ⑥⑦⑧	病棟実習、レポート作成 [中 8 階病棟] ⑥⑦⑧	講義 [中 8 階研修室] ⑥	病棟実習、レポート作成 [中 8 階病棟] ⑥⑦⑧
木	講義 [場 所] [中 8 階研修室] [指導医] ⑤	病棟実習、レポート作成 [中 8 階病棟] ⑥⑦⑧	教授回診、症例検討会 [中 8 階病棟、西 7 階カンファランス室] ①②③④⑤⑥⑦⑧	教授回診、症例検討会 [中 8 階病棟、西 7 階カンファランス室] ①②③④⑤⑥⑦⑧
金	講義 [場 所] [医局会議室] [指導医] ②	病棟実習、レポート作成 [中 8 階病棟] ⑥⑦⑧	レポート発表 [糖尿病代謝内科教授室] ②	病棟実習 ⑥⑦⑧

## 授業に使用する機械・器具と使用目的

使用区分	使用機器・器具等の名称	台数	使用目的
実習用機械	血糖簡易測定器	3台	自己血糖測定の指導
実習用機械	ペン型インスリン注射器	3本	インスリン自己注射の指導
診断用機械	打腱器	3個	神経障害の診断
診断用機械	音叉	3個	神経障害の診断
視聴覚用機械	プロジェクター	1台	講義
視聴覚用機械	プロジェクター(EMP-1710)	1台	講義
視聴覚用機械	パソコン一式(PC-MY26XRZEDSB1 他)	2台	臨床実習における症例検討用資料作成
視聴覚用機械	パソコン一式(CF-R6MW4AJR)	1台	講義
視聴覚用機械	ノート型 PC(I-Book G4)	1台	臨床実習における講義
視聴覚用機械	ノート型 PC(BIBLO FMVNB55H)	1台	臨床実習における講義、データ整理
その他	小型電極式血糖測定機器(81483303)	1台	臨床実習における血糖測定
その他	ノートパソコン(M9848J/A)	1台	講義資料作成等
その他	ノートパソコン(PowerBookG4M9970J/A)	1台	講義資料作成等
その他	パソコン(VGCLB51)	1台	講義資料作成等
その他	パソコン一式(FMV-C8220)	1台	講義資料作成等
視聴覚用機械	パソコン(Mac Book Air 13 インチ)	1台	講義
視聴覚用機械	プロジェクター(EMP-1825SP)	1台	講義
視聴覚用機械	パソコン(CF-W7dWJNJR)	1台	講義

## 成績評価方法

臨床実習評価は以下の項目について 100 点満点で評価する。

1. 出席点:20 点
2. 実習評価 1(教員による学生評価シート I):10 点
3. 実習評価 2(教員による学生評価シート II、症例発表、レポート提出など):20 点
4. 実習初日試験:25 点
5. 国家試験問題形式の口頭試問:25 点